Weekly Report of Inuyama

犬山ロータリークラブ
INUYAMA R.C.

創立57周年

インスピレーションになろう

国際ロータリー2018～2019年度テーマ

Rotary 第2760地区 犬山ロータリークラブ

■会　長：日比野 万喜男
■幹　事：稲 垣 圭 次
■会報委員長：梅 田 佳 和

事務所／〒484-0081　犬山市大字犬山字西畑 22-5
電　話／0568-61-5219　F A X／0568-61-5523
U R L／http://www.inuyama-rc.org/　e-mail／info@inuyama-rc.org
例会場／〒484-0082　犬山市大字犬山字北古券 107-1 名鉄犬山ホテル
電　話／0568-61-2211　毎週火曜日／12：30～13：30

第２７７７回　例　会　（Ｈ３１．３．１２　火　晴れ ☀ ）

【Ｓ．Ａ．Ａ．担当例会　於：大 縣 神 社 】

点　鐘　日比野 万喜男会長
R ． S　我等の生業　四つのテスト
幹事報告　稲垣 圭次幹事
１）下記クラブは法定休日又は定款による休会又は
　クラブ都合により（メーキャップ受付なし）です

クラブ名	例会日（曜）	クラブ名	例会日（曜）
犬　山	3月19日(火)	春 日 井	3月22日(金)
瀬 戸 北	3月19日(火)	名古屋城北	3月26日(火)
岩　倉	3月19日(火)	瀬　戸	3月27日(水)
名古屋城北	3月19日(火)	尾 張 旭	3月29日(金)
愛知長久手	3月19日(火)	名古屋空港	4月 8日(月)
江　南	3月21日(木)		

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日（曜）	場所（変更理由）
各 務 原	3月13日(水) →3月12日(火)	(職場例会)
岡 崎 南	3月19日(火)	(追弔例会)
名古屋守山	3月20日(水)	(例会変更／夜間例会)
各 務 原	3月20日(水)	(例会時間変更(夜間))
名古屋栄	3月25日(月)	(第3回ミニ懇親例会)
愛知長久手	3月26日(火)	(夜間例会)
岡 崎 南	3月26日(火)	(会場都合)
各 務 原	3月27日(水)	(IGM 例会(夜間))
可　児	3月28日(木)	(夜間例会)
名古屋大須	3月28日(木) →3月23日(土)	(春の家族旅行)
名古屋空港	4月 1日(月) →4月 4日(木)	(岩倉 RC との 合同花見例会)
名古屋東	4月 1日(月) →4月 4日(木)	(6RC 合同例会)

出席報告（田中茂生委員長）
出席率　84.91%
会員 57 名　出席 45 名　欠席 12 名
　欠席者　福冨孝弘君　保浦博志君　河田敏和君
　　丹羽敬昇君　小田漠己君　小川誠君
　　谷定貴之君　宇佐美芳樹君
前例会の修正(3/5 分)
保浦博志君(3/11eCLUBONE)河田敏和君(2/21 江南 RC)松平實胤君(3/6 名古屋守山 RC)小田漠己君(3/11 eCLUBONE)
　以上 88.24%を 96.08%に修正
前々例会の修正(2/26 分)
小田漠己君(3/11eCLUBONE)
　以上 98.11%を 100%に修正

ニコボックス（小川保利委員長）
日比野万喜男君　大縣神社の関係者の皆様、お世話になりありがとうございます。そして牧野宮司卓話大変楽しみにしております。宜しくお願い致します。
（同文にて）小川嘉吉君　稲垣圭次君　鈴木一成君
朱宮新治君　牧野武彦宮司さんにはいろいろお世話になって感謝しております。
牧野武彦君　梅見例会に大勢の皆様をお迎えすることを喜んで。
祖父江寿男君　皆出席 16 年を喜んで！
埴田惣一君　梅満開の大縣神社で牧野さんの卓話を拝聴できることを喜んで！大縣神社の皆様には大変お世話になります。宜しくお願いいたします。
（同文にて）原正男君　日比野良太郎君　平林米司君　井川光雄君　板津英基君　伊藤和幸君　伊藤隆君　加藤浩一君　兒玉寿君　近藤俊也君　真野健二君　松平實胤君　松山基邦君　中村大輔君　野倉達雄君　野村憲治君　小川宏嗣君　小川征一君　小川保利君　岡田雅隆君　奥村正幸君　大澤渡君　朱宮新治君　祖父江寿男君　住野龍之介君　髙橋秀治君　田中茂生君　田中進一郎君　塚原義成君　梅田佳和君　山田直廣君　山本幸夫君　山根雄司君　安田一生君　安田新平君　谷津義雄君　吉田洋君

会 長 挨 拶（日比野万喜男会長）

皆さん こんにちは。

今日は、SAA 担当で、大縣神社様にての持ち出し例会です。先程は社殿において、犬山 RC 会員の健勝と事業繁栄のご祈祷をしていただきました。ありがとうございました。大縣神社の皆様には、いろいろとお世話になります。そして、牧野宮司様には、後程の卓話「御代替について」を楽しみにしています。また埴田 S.A.A 始め副 S.A.A の皆さんご苦労様です。よろしくお願い致します。

それから、先週の土曜日 9 日に、犬山青年会議所創立 50 周年記念式典に出席して参りました。247 名もの方が出席され、盛大に開催されました。RC の方も多く関係しておられ、歴史を感じさせる式典でした。

さて、天皇の御代にあわせて元号を改める「一世一元の制」により、平成に代わる元号が来月 4 月 1 日に発表され、5 月 1 日に改元されます。どんなものになるのか大変興味のあるところであります。

ところで、なぜ元号が必要なのかと疑問もあります。「日本書紀」によれば、この元号が初めて公式に日本で使われ始めたのが、西暦 645 年、孝徳天皇の時で、あの「大化の改新」で有名な「大化」といわれています。

古来、中国の皇帝は、領土・人民のみならず時間をも支配する権能を持つと考えられ、統治する時代を表わす「元号」を定めることが、皇帝の権限だとされてきました。日本が「大化」の時代、中国は「唐」でした。唐は周辺諸国にまで、統治を拡大していた時代で、その時の朝鮮半島の新羅は、自国の年号を使っていたところ、それを唐に知られて、西暦 650 年、唐の「永徽（えいき）」という年号に変えさせられたということです。

その動きを事前に察知していた日本は、新羅が唐の年号の使用を強制される前に、独自の元号「大化」を定め、「日本は、朝鮮とは違い、立派な独立国だ」と主張したといいます。元号をたてるということは、独立国の象徴であったようです。

以後、日本は独自の元号を一貫して使ってきており、その歴史は、今年で 1374 年に及びます。その間、247 もの元号があるのですが、今上天皇は、第 125 代目ですので、1 人の天皇の在位中に何度も「元号」が変わった時もあるようです。

なぜ、元号がそんなに頻繁に変わったのかといいますと、大きな天災が起きたり、疫病が流行ったりした時に改元して、時代の流れを変えようとしました。そんな元号ですが、一番多く使われた漢字は「永」で 29 回、その次に「元」と「天」が 27 回で、247 回も元号が変わっても、使われた漢字は、たったの 72 文字といいます。

また、この元号は、日本が独自の文化・伝統をもった国であることを示しているともいいます。

世界的に使われている暦は西暦で、キリスト教歴です。キリストの降臨とともにこの世界が始まったという歴史観に立脚しています。

それに対抗して、イスラム教国家は西暦 622 年を紀元 1 年とするイスラム歴です。ユダヤ教のイスラエルはアダムとイブを神が創ったといわれる西暦紀元前 3760 年を紀元 1 年とするユダヤ教歴を使い、仏教国は紀元前 544 年を紀元 1 年とする仏教歴を使っています。

そうした各国の中で日本は、1400 年近くも前から独自の元号の時間感覚をもち続けてきました。仮に、日本が中国の属国になっていたら、あるいは、明治以降欧米の植民地になっていたら、元号という制度はなくなっていたと思われます。そんな歴史のなか、日本は、天皇を中心に独自の文化を創造し、その伝統を重んじる国として栄えてきたと言えます。

5 月 1 日より、新天皇が即位され、新元号となります。平成は、戦争が無かったものの、災害の多かった時代といわれます。新元号の時代がどうなるのか判りませんが、平成より平穏になるように、私達もできるだけのことをしていけたらと思います。

以上、本日の会長挨拶と致します。

その他委員会報告

◎次年度幹事（加藤浩一君）

○19-20 年度合同委員会ご案内

＜クラブ奉仕系＞

日時：3 月 12 日（火）18：00～

場所：あじか

※本日の開催です。

バスをご利用される方は 17:40 に犬山駅東口出発。

＜事業委員会系＞

日時：3 月 19 日（火）18：00～

場所：大 安

※バスをご利用される方は 17:40 に犬山駅東口出発。

Ｓ．Ａ．Ａ．担当例会
卓　　話
☆大縣神社　代表役員宮司　牧野 武彦様
「御 代 替 え に つ い て」

3 年前の 8 月 8 日に天皇陛下がテレビで二つのことを仰っている。

天皇のあり方として明治以降の終身在位だけでなく、千数百年来に亘る天皇の長い歴史の中から考え直す必要がある。もう一つは自分のあり方が後々の代まで受け継いでいけるような、皇位の安定的な継承を陛下は願っておられる。

今回は退位ではなくあくまでも譲位、位を譲られるわけである。普通御代替わりというのは、陛下が薨去し新しい陛下がご即位なされる。今回は生前譲位。昭和天皇様が 1 月 7 日に薨去された。そののち日本は悲しみの中にあり、華美絢飾をやめようじゃないか、日本全国が諒闇のなかで、すべてのお祭りも自粛しよう。そういう意味合いも陛下の心にもあるのではないか、皇位の安定的な継承の思いもあり、生前に位を譲りたいという、大御心であると思います。

実は 200 年ぶりといいますが、第 119 代 光格天皇様は 9 歳で皇位を継承。118 代 後桃園天皇様は 22 歳で薨去。その際に 3 歳の欣子内親王（女性）しかおみえにならない。よって、皇位継承により閑院宮家から 3 代目で兼仁親王をお迎えし、第 120 代の仁孝天皇ということで即位される。その時わずか 9 歳。光格天皇は 40 歳で恵仁親王殿下に位を譲る。その後 24 年間ご存命であり、しっかりと天皇を支えるというような例が過去にあった。今回の場合生前の譲位というのはそのような意味合いで、陛下が位を譲られたのであろうと拝察するわけであります。

本年 5 月 1 日新帝が皇位におつきになる、践祚即位の礼が行われます。ここで重要なのは皇統であります。今度は 126 代になるわけですが、その皇統というのは連続性があるわけであり、そこに皇位が一日たりとも、空位があってはならない。1 分 1 秒空位があってはダメである。皇統の連続性が途絶えるわけである。今回の場合践祚即位は 5 月 1 日　午前 0 時である。それと同時に剣璽等承継の儀がございます。今の陛下の譲位は、4 月 30 日午後 11 時 59 分 59 秒になる。そこで皇位の連続性が保たれるということになる。すぐさま剣璽等承継の儀が執り行われますが、いわゆる 3 種の神器、このごろよく新聞等で報道されている、八咫鏡・草薙剣・八尺瓊勾玉。その 3 種の神器と国の印鑑と天皇様の印鑑を承継されるのが、剣璽等承継の儀であります。その 3 種の神器を継承されることにより、初めて天皇様が天皇になられるという意味である。実は 3 種の神器の 1 つの八咫鏡は伊勢神宮の内宮にお祀りしてある。これはなぜ、八咫鏡か？実は古事記・日本書紀に記されておりますが、この鏡を私とみてお祀りしなさいという宝鏡奉斎の神勅があります。その御分霊が、宮中三殿の一つ賢所にお祭りされている。それと、草薙剣は熱田神宮にお祀りされている。

賢所の儀・皇霊殿神殿に奉告の儀というものがありますが、八咫鏡を（要するに天照大御神）お祀りしてあるというのが賢所である。その右側に歴代の天皇様をお祀りしてある皇霊殿という建物がある。それと、左側に全国の神様をお祀りした神殿がある。これが宮中三殿である。なかには入れないが、そこの賢所で、剣璽等承継が無事に終わりましたという報告の儀がある。その後、即位後朝見の儀がある。これは内閣総理大臣をはじめ三権の長を集めて即位をしたことを報告する。

10 月 22 日に即位礼がある。これは皇位につかれた天皇陛下が、その即位を全国の国民諸外国に対して高らかに宣明されます。それで儀式が執り行われるのは皇居の正殿にある松の間であり、その中央に高御座があり天皇が登られる。そのわきに皇后さまが登られる御帳台がある。さらに正殿の中庭には数々の旛（バン）と申しますが、仗旗が色鮮やかに林立される。日本の三権の長を含め国民の代表・諸外国の大使高官に参列いただく。

次に饗宴の儀がある。これは参列者が直会をいただく。それが 3 日間続く。

御代替りの中で一番大事な行事は大嘗祭である。11 月の 2 の卯の日、11 月 14 日～15 日にかけて行われる。6 月までに御代替わりがあれば、大嘗祭は年内に行われ、7 月以降に薨去なされれば、翌年に持ち越す。毎年 11 月 23 日は新嘗祭が行われる。実際に陛下は装束を着て神嘉殿でお祭りを行う。

陛下が奉仕されるお祭りを親祭といいその中で一番大事なのは新嘗祭である。お米をはじめ五穀の豊作に感謝をするお祭り。夜の 8 時・朝方の午前 1 時 2 回陛下がお出ましになられ、新穀に対して感謝をされる。

即位後初めて行われる新嘗祭が大嘗祭といい、大嘗祭に用いる田で有るが、京都を中心に東の方角が悠紀田、西の方角が主基田と決まっている。大正天皇様の時の悠紀田は愛知県岡崎市で行われており、田んぼを選定するのは、現在でも亀トである。亀の甲羅を焼き甲羅が割れたらその占いにより、悠紀田・主基田を決める。平成の御代の時は悠紀田・主基田は公表されなかった。清浄を維持する為、昼夜の警備等で莫大な費

用が必要となるからである。よって、公表は今回もないと思う。従来は京都で大嘗宮を建立して、そこで大嘗祭が行われていた。平成の御代から皇居内で行われている。悠紀殿と主紀殿との間に廻立殿という建物が建立される。その周りは塀で囲まれ屋根は茅葺きで壁はなくイ草であった蓆をかべがわりにし、床は草をひき、その上に竹で編んだものを組んでその上に蓆をひく、建物は黒木作りで原木そのままで皮のついたままの簡素なものである。その中で祭典が行われる。しかしお金がかかりすぎるため、屋根は茅葺をやめ、板葺きにしたらどうかとの案がでているがいかがなものか。

先般、秋篠宮様が大嘗祭は陛下の内廷費でしたらいかがですかと云う報道がされた。陛下には宮廷費というものがある。陛下の国事行為、慰霊の旅、被災地のお見舞等が宮廷費。宮中三殿では絶えず、陛下の奉仕が叶わず、陛下に代り祭典を奉仕するわる掌典職がみえる。掌典長を始め掌典が 5〜6 人。それから、皇后さまにお仕えの女性の方を内掌典といい 4〜5 人おみえになる。宮中三殿における祭事は陛下の内廷費で賄っている。終戦後、皇室典範が改正されましたが、物価と共に内廷費は増額されていない。秋篠宮様がおっしゃられるのは難しいのではないか。今回も宮廷費で行うことが決定している。

実際、悠紀田・主基田で採れたお米を陛下が大嘗宮の中で陛下がお供えをされて、神々をお迎えする。しかし、その中で行われることは秘儀であるため知る術もない。ただし、悠紀殿においては、戌の刻（午後 8 時）から始まりまして、亥の刻（午後 10 時）に終わる。一度廻立殿におもどりになられて、そこで装束を解かれ潔斎し、次に主紀殿にまいりまして、寅の刻（午前 4 時）に祭典を執り行う。

日本書紀・古事記に天照大御神様が神々に高天原でとれた稲穂を、お供えなされお祭を執り行なっておられたお手振りを歴代の天皇陛下も続けてられる。悠紀田・主基田でとれた麦・稗いろんな五穀をすべて神々にお供えし、また、その二つの田でとれたお米で作った白酒・黒酒というものをお供えする。神々と一緒に陛下もお召し上がることにより、新穀に宿る穀霊を陛下自ら体に入れられ、初めて天皇につかれたという重要な儀式が大嘗祭である。その中で大嘗祭の時にお供えするものが決まっていて、紀伊の国からは、鮑・年魚（あゆ）・螺等の魚介類、淡路の国からは比良加・坩（つぼ）などの容器など。

次に、お米作りと同様に機織も重要なものである。天照大御神様も実際に機織をしてみえる。その伝統が今でも続いており、繪服・麁服。繪服というのは絹で作った服であり、これは三河の国。麁服というのは阿波国で徳島県。麻はここでは今でも、忌部という方が伝統的に麁服を作っている。いつ御代替りがあるかわからないから、毎年穀を育てて準備している。大和の国　吉野川上流の山の民　国栖（くず）という人が古風な風俗の歌舞をしたり、薩摩の隼人が、お祭りが始まる前に犬の遠吠えをするということが決まっている。大嘗祭は海・山・農業に携わる方々、すべてが大嘗祭をお祝いするんだということである。

次に元号であるが、昭和 54 年に元号法が成立、政令で定められており皇位の継承があった場合に限り改めると決まっている。あくまでも皇位の継承があった時だから、5 月 1 日です。今度の新元号は 4 月 1 日と発表されておりますが、政令である為、今上陛下が御名御璽をなされる。新元号の政令への御名御璽は新帝陛下がなさるべきである。ちなみに今の元号は、東大の名誉教授　山本達郎先生が名づけ親で、史記からは内平らにして外成る。書経の方から地平らにして天成るという意味があります。また、日本年号大鑑によると元号の候補は 524 程あります。

125 代 126 代 私ども民族が大切に伝えてまいりました皇位継承。やはり伝統にのっとって、あまり伝統から外れたようなことはいささかいかがなものかと思っております。

ありがとうございました。

＊　＊　＊　梅満開　＊　＊　＊

ご 報 告

〇2018学年度米山奨学生（ホァン ティ ルェンさん）

3月8日（金）日比野会長、稲垣幹事、真野米山記念奨学会委員長始め有志にて米山奨学生のホァン ティ ルェンさんの送別会を行いました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

3月16日（土）米山奨学期間修了者歓送会がホテルキャッスルプラザにおいて開催され、真野米山記念奨学会委員長が出席されました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

卒業式を迎えられました

益々のご活躍を祈念すると共に
幸多からんことを＊